カオス・シチリア物語（1984）

KAOS
KAOS, CONTES SICILIENS［仏］

メディア 映画
ジャンル ドラマ　コメディ　ファンタジー
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 187分
初公開日 1985/08/10
公開情報 フランス映画社

【解説】
プロローグと5つのエピソードからなる大長編。シチリアの“混沌”という意のカオス村はタヴァーニ兄弟の生まれ故郷でもあるらしい。卵をあたためていた雄カラスをみつけた羊飼いが卵をめちゃめちゃにした挙げ句、羊につけるベルをくくりつけて空に放つ。人間の残酷さ哀しさ滑稽さを象徴したシーンをプロローグに物語は始まる。第１話「もう一人の息子」。アメリカに移民した息子にあてもなく手紙を送り続ける老女の悲しい過去。側にいるいちばん憎まれている子供がいちばん親孝行だったりするものだが、憎まれてる所以が結構残酷。歴史背景も含んだ切ない話。第２話「月の病」。満月になると狼男みたいに暴れる病気をかくして結婚してしまった男とその妻の母親のしたたかな計らい。第３話「かめ」。オリーブが大収穫なのを見計らって畑の地主は大喜びでおおきな瓶を買うが、一晩明けてみるとぱっくり二つに割れている。“瓶修理名人”とケチな地主の知恵比べが笑える。第４話「レクイエム」。羊飼いたちは自分の土地ではないために死んだら隣町の墓地に眠らなければならない。地主の男爵家に墓地の建設許可を求めてストライキ。そしてエピローグ「母との対話」。原作者ピランデッロが故郷に久々に帰ってきて死んだ母の幻影と対話する。子供たち（彼の子供時代）が鳥のように両手をはばたかせて砂丘から海に飛び込むシーンは幻想的で美しい。混沌として矛盾した世の中を、人々はかくも強く根をはって生きているのだ。

【クレジット】

監督	パオロ・タヴィアーニ	Paolo Taviani
	ヴィットリオ・タヴィアーニ	Vittorio Taviani
製作	ジュリアーニ・G・デ・ネグリ	Giuliani G. De Negri
原作	ルイジ・ピランデッロ	Luigi Pirandello
脚本	パオロ・タヴィアーニ	Paolo Taviani
	ヴィットリオ・タヴィアーニ	Vittorio Taviani
撮影	ジュゼッペ・ランチ	Giuseppe Lanci
編集	ロベルト・ペルピニャーニ	Roberto Perpignani
音楽	ニコラ・ピオヴァーニ	Nicola Piovani
出演	マルガリータ・ロサーノ	Margarita Lozano
	オメロ・アントヌッティ	Omero Antonutti
	クラウディオ・ビガリ	Claudio Bigagli
	マッシモ・ボネッティ	Massimo Bonetti

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.